

平成26年度 当初予算要求の概要

局・区名 教育委員会事務局

要求総額 25,360 百万円

(対前年度予算 + 27 %)

局区予算要求方針

教育委員会では、堺の教育理念、教育像の実現に向け、「未来をつくる堺教育プラン」に基づき、各種事業に取り組んでいるところです。

平成26年度は、近年の社会的情勢等も踏まえ、以下の4点を重点取組として、積極的に予算要求を行い、教育施策の充実を図ってまいります。

1. 安全・安心な学校園づくりの推進
2. 学校園のチーム力の向上
3. 総合的な学力の育成
4. 教育環境の充実

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く
但し、市立学校園教職員人件費は含む

重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

1 安全・安心な学校園づくりの推進

○ 学校園施設の耐震化事業 1,461 百万円

取組内容 校舎のほか、体育館の天井（非構造部材）落下防止対策を含めた耐震化を推進します

【継続】校舎等の耐震化 平成26年度末 耐震化率100%へ
【拡充】体育館天井落下防止 平成27年度末 耐震化率100%へ

・ 学校園の安全対策事業 181 百万円

(小学校施設等整備事業（一部）、中学校施設等整備事業（一部）、特別支援学校施設等整備事業（一部）)

取組内容 既設エレベータの安全対策のほか、危険箇所等の改修を行います

○ いじめ・体罰防止対策事業 124 百万円

(生徒指導支援事業（一部）、スクールソーシャルワーカー活用事業、スクールカウンセラー配置事業、教育相談事業（一部）)

取組内容 いじめの未然防止、早期発見、早期解決に向けた体制を強化します。また、体罰の根絶に対する取組を引き続き推進します

【新規】（仮称）いじめ防止推進委員会の設置
【新規】いじめ防止啓発リーフレット等の作成・配布
【新規】デートDV防止研修の実施
【拡充】いじめ巡回相談員の配置 1人→3人
【拡充】スクールソーシャルワーカーの配置 8人→9人
【拡充】スクールカウンセラーの配置 59校→61校
【拡充】いじめ・暴力防止プログラムの実施 166学級→240学級
【継続】「体罰根絶のために」の配布及び研修の実施

◎ 防災教育推進事業

5 百万円

取組内容 学校における防災教育を推進します
【新規】防災学習プログラムの作成

2 学校園のチーム力の向上

○ 教職員研修事業

93 百万円

取組内容 学校の核となるリーダー教員の育成のほか、主体的に研究実践に取り組む教職員等への支援を充実し、学校のチーム力の向上を図ります
教職員元気向上プロジェクトの推進
【新規】「授業の達人<マイ★スター>」認定制度の創設
優れた教育実践を行う教員を認定
【拡充】教育課題研究支援の実施
教職員の自主的な研究支援 5研究→15研究
【拡充】がんばる学校園サポート
先進事例を提案する講師を招へいした講演を実施

○ 学校教育 I C T 化推進事業

737 百万円

取組内容 操作性・可搬性の優れたタブレット端末を活用した授業改善を図るとともに、校務事務の I C T 化を推進し、教員の子どもと向き合う時間を確保します
【新規】子どもサポートシステムの導入（指導要録、成績処理等の電子化）
【継続】タブレット端末を全小学校へ整備（平成25・26年度）

3 総合的な学力の育成

○ 学校図書館教育推進事業

47 百万円

取組内容 学校図書館を活性化し、子どもたちの学習意欲の向上を図るとともに、読書習慣の定着を図ります
【拡充】学校図書館サポーターの配置 70回/1校→105回/1校
【継続】読書ノートの配付・活用

○ 英語教育推進事業

158 百万円

取組内容 児童生徒が外国語や外国の人々・文化に興味・関心を持ち、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成します
【新規】教員向けの英語力・指導力向上研修の実施
【新規】英語能力判定テストの実施（研究校のみ）
【新規】小学校3・4年生での英語教育の実践研究（研究校のみ）
【継続】英語の授業力向上研究校を指定し、教員の指導力向上及び授業改善の実践

・ 堺マイスタディ事業

131 百万円

取組内容 児童生徒の学びの状況に応じたきめ細かな指導をとおして、一人ひとりの学力や学習意欲の向上を図ります
【継続】全小中学校で実施

○ 小中一貫教育・学力向上推進事業

395 百万円

小中一貫教育・学力向上推進事業、教育職人件費（中学校管理費）

取組内容 義務教育9か年の一貫したカリキュラムや指導体制に基づく教育活動を実践し、総合的な学力向上を図ります

【新規】学力向上研究校の設置

国語・数学で学力向上研究校を指定し、学力向上に効果的な取組を全校へ発信

【新規】「堺メソッドガイドブック」の作成

板書、ノートの使い方などの効果的で系統性のある指導法と、本市の課題に対応した教科指導例を示した堺メソッドガイドブックを作成し、学校に配付

4 教育環境の充実

○ 中学校普通教室への空調整備事業

1,285 百万円

取組内容 中学校の全ての普通教室へエアコンを整備し、学習環境の向上を図ります

【新規】中学校1・2年生普通教室へのエアコン設置 平成27年稼働予定

【継続】中学校3年生普通教室へのエアコン設置 平成26年夏稼働予定

◎ （仮称）区教育審議会の設置

28 百万円

取組内容 都市内分権を推進し、地域に根差したきめ細やかな教育を行います

【新規】（仮称）区教育審議会の設置

○ 中学校ランチサポート事業

84 百万円

取組内容 第三の給食として、メニューの充実・多様化や利便性の向上を図るなど、中学生にとってよりよい昼食を有料で提供します

【新規】配膳室の整備 平成27年度利用開始予定

○ 部活動推進事業

68 百万円

取組内容 部活動を活性化させることにより、子どもの個性の伸長や健康増進を図り、体力・自尊感情・規範意識の向上を図ります

【拡充】吹奏楽部等への支援（楽器の整備・維持）

○ 放課後児童対策事業

1,898 百万円

（放課後子どもプランモデル事業、放課後児童対策事業（のびのびルーム）、放課後ルーム事業、上神谷放課後ルーム事業、放課後児童対策事業（美原区域））

取組内容 子どもが安全で豊かに放課後を過ごせる環境づくりを推進するとともに、待機児解消に向け、堺っ子くらぶ実施校を拡充します

【拡充】堺っ子くらぶの実施校数を拡充 平成26年度 15校→20校

平成27年度 20校→26校（予定）

主な行財政見直し項目

■ 新たな歳入確保の取組

1百万円

施設等の有効利用による歳入確保

- ・ 図書館配架雑誌カバーへの広告掲載
- ・ プラネタリウム番組著作権の貸出

■ 事務事業の見直し等

▲125百万円

委託化の推進など事務事業の見直しによる支出の削減

- ・ 学校施設管理業務の委託化（用務業務の委託化）等
- ・ 環境教育プログラム委託の終了（モデル校の取組を全校へ配信）